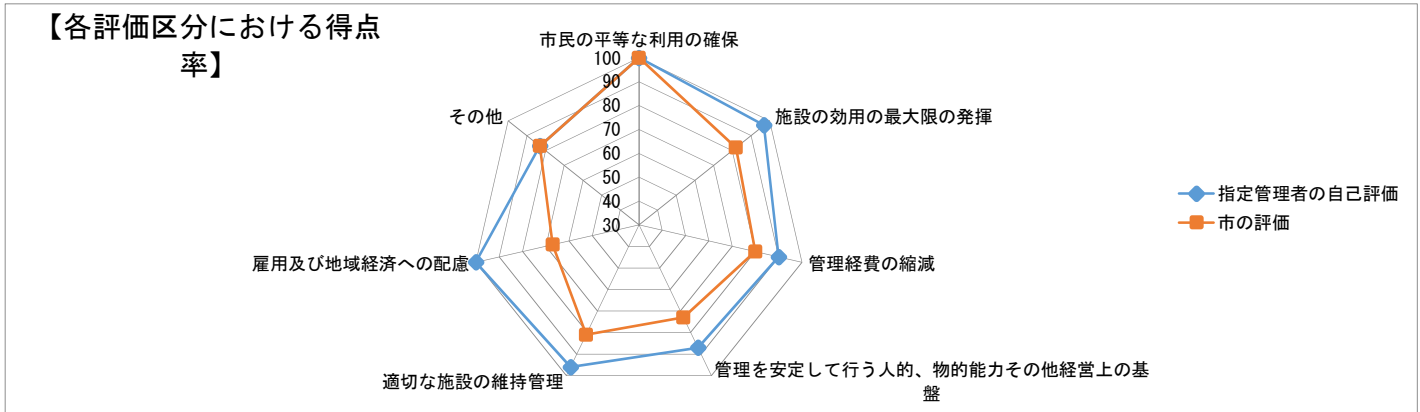


令和元（2019）年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称		郡山市開成館		施設区分		事業実施型			
施設所在地		郡山市開成三丁目3番7号		指定管理者		公益財団法人郡山市文化・学び振興公社			
指定期間		平成31年4月1日～令和6年3月31日		施設所管部課		文化スポーツ部文化振興課			
評価項目		評価基準		配点	指定管理者自己評価	自己評価コメント	市評価	市評価コメント	特記事項
Ⅰ 市民の平等な利用の確保									
1	平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。 （例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限等）	2	2	平等利用、公平性が保たれ、市民の声の投稿は1件もない。	2	平等利用等についての苦情は1件もない。		
2	危機管理、事故・災害等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。（例：マニュアル整備、訓練等）	2	2	マニュアルを整備し、予定した訓練を実施した。	2	訓練の実施の他、ハンドブック・緊急連絡網を整備した。		
小計			4	4			4		
Ⅱ 施設の効用の最大限の発揮									
3	管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4	3	概ね水準どおりできた。	3	概ね仕様書とおりの管理運営がなされた。		
4	事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。 サービス向上の取り組みがなされているか。	10	10	計画とほぼ同様だった。	8	近隣の類似施設との連携により、利用者のニーズに考慮した。		
5	広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。 （例：事業の開催案内、ホームページの管理 等）	4	4	多様な広報媒体を活用し、積極的に取り組んだ。	4	近隣の類似施設との連携により、PRの場を増やした。		
6	接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4	4	アンケートにおいて賞賛の意見をいただいた。	4	利用者アンケートで賞賛の意見を頂戴した。		
7	苦情・要望の把握・対応	利用者からの意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。（記録簿整備を含む。） 特に重要な事案については、遅滞なく市へ報告しているか。	4	4	意見、苦情に迅速に対応した。	3	意見等には迅速に対応し、業務日誌により情報を共有している。		
8	市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、周辺施設、地元等との連携を図っているか。 （例：施設間の巡回・相互利用、地元とのタイアップ、積極性 等）	4	4	施設間の巡回や相互利用、タイアップに複数の実績がある。	3	類似施設や近隣の小学校との連携事業に実績がある。		
9	利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケートによる指摘のうち、改善すべき事項について対応を図っているか。	3	3	指摘について、迅速に対応した。	2	アンケートの指摘事項に迅速に対応し、改善が困難な場合も対応を検討した。		
小計			33	32			27		
Ⅲ 管理経費の縮減									
10	帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。 契約にあたり、適正な経費算定（積算）が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。	5	5	帳簿管理が適切で、規定の整備を行っている。契約業務の整備、監査機能もあり、現金管理も適正に行っている。	5	帳簿管理や契約関係の書類の整備、現金管理が適正である。		
11	収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。 指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5	4	利用料金収入増加に取り組み、一括発注を行った。	3	事業のPRの場を増やし、収入増に取り組んだ。		
小計			10	9			8		
Ⅳ 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤									
12	人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。 必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5	4	有資格者、経験等を有する職員を配置し、要求水準以上の成果を上げた。	4	仕様書通り経験を有する職員を配置し、事業の成果を上げた。		
13	収支状況	収支予算書とおりの収支状況となっているか。	5	4	黒字となり、収入確保に取り組んだ。	3	収支が黒字になり、かつ入館者の増加を図り、収入確保にとりくんでいる。		
14	連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。 市や地域、関係機関との連携調整を適切に行っているか。	5	5	届出、報告、協議等、期限・実施前にできた。	4	届出等はすべて実施前になされている。		
小計			15	13			11		
Ⅴ 適切な施設の維持管理									
15	施設・設備の保守管理	法定点検が確実に実施されているか。 施設・設備が適切に利用できるよう状態が保持されているか。（修繕を含む。）	10	10	実施漏れは1件もない。点検は実施している。修繕実施には事前に承認をうけた。	8	点検の実施漏れはなく、修繕では事前に市の承認を得ている。		
16	安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるよう状態が保持されているか。	4	3	適正に実施し、保険に加入した。マニュアルを整備した。	3	仕様書の内容で適正に実施されている。		
17	清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるよう状態が保持されているか。 市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。	4	4	提案内容を概ね実施した。	3	チラシ等は整理されており、ゴミの分別も徹底されている。		
18	備品の管理	備品が適切に管理されているか。	2	2	損傷・滅失することなく良好に保管した。	2	備品の管理状態は良好である。		
19	持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。 （例：持ち込み物品等管理簿、表示 等）	2	2	管理簿を整備し、適正に管理した。	2	管理簿で管理されており、適正に管理されている。		
20	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2	2	法令、仕様書に提案以上に取り組んだ。	1	仕様書とおりに適切に行っている。		
21	個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2	2	法令、仕様書に提案以上に取り組んだ。	2	個人情報保護マニュアルを作成し、個人情報の取扱いを厳密にした。		
小計			26	25			21		
Ⅵ 雇用及び地域経済への配慮									
22	雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の順守がなされているか。 労働条件への配慮は十分か。	3	3	提案内容通りの雇用・労働条件である。	2	指定申請時の提案内容とおりである。		
23	地域経済への配慮	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。 再委託は計画通り適正に行われているか。 市内事業者への再委託を行っているか。	3	3	雇用、発注が提案内容となっている。	2	指定申請時の提案内容とおりである。		
小計			6	6			4		
Ⅶ その他									
24	活動指標	設定した指標の目標値（開館日数、委託事業における企画展及び教育普及活動開催件数）を達成しているか。	2	2	指標を超えている。	2	すべて目標値を超えている。		
25	成果指標	設定した指標の目標値（年間来館者数）を達成しているか。	2	1	概ね指標に達している。	1	達成率99%である。		
26	指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか。 地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか。	2	2	協力的、積極的に管理運営を行い、コミュニケーションが図られた。	2	市に協力的で報告もれがない。		
小計			6	5			5		
合 計 点			100	94			80		

実 績						
	令和元（2019）年度	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	合計
指定管理料（千円）	27,680					27,680
利用料金収入（千円）	478					478
利用者数（人）	9,925					28,158
二次評価 （市の評価）	A					
備 考						

サ ー ビ ス 向 上 対 策
企画展に関連した講演会を開催し、整理券の配布を4か所に行い、市民の利便性に応えた。
各種事業を文化センターや音楽・文化交流館を使用し開催することにより、多くの市民の参加ができた。
こおりやま文学の森資料館との連携として、印刷物や案内の見直し、事業への関わりを組み入れた。



評価	点数	評価内容
S	94	【総合評価（評価できる点等）】 条例や規則に基づき市民の平等利用の確保に努め、施設管理と事業運営に施設の効用を最大限に発揮させるよう多様なPR活動や積極的なサービス向上の取り組みを行い進めた。管理経費の削減と、管理を安定して行うための人員配置、財政基盤の確保を行い、地元の雇用と経済への配慮、法令順守、危機管理へ努めた。今年度は、指定管理施設となった初年度であり、昨年度までの施設運営を活かしつつ、新規事業に取り組み、好評を得ることができた。 【次年度に向けて改善が必要な点】 郡山市が推進するSDGsをさらに取り入れ、将来世代のニーズに合ったまちづくりの一施設として、取り組みたい。安積開拓及び安積疎水開さく事業を通して、すべての人に包括的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進することを積極的に進めていきたい。指定管理施設となり2年目を迎える次年度は、指定管理者独自の目線で、多様なPR活動や事業の実施の取り組みたい。

評価	点数	評価内容
A	80	【総合評価（評価できる点等）】 今年度から指定管理制度を導入した施設であるが、近隣の文学の森資料館と印刷物の配布や、講演会の整理券を同じ場所で配布するなど相互に連携することによって、講演会の入場者数は114人（目標100人）を記録し、年間入館者数は前年度を上回るなど管理運営で実績を上げている。 【次年度に向けて改善を望む点】 文学の森資料館との連携を引続き継続しながら、同じ指定管理者の施設以外の類似施設や、地域住民との連携についても取り組んでもらいたい。

【改善のための行動計画】
行動計画
【前年度の指摘事項】
【改善対応状況】